

■故障ではありません

以下のような症状は、ランプが寿命末期になり、器具の保護回路が働いたためで、故障ではありません。

点灯中に突然ランプが・・・
・消灯もしくは点滅する
・消灯して暗くなったり、豆球が点灯する
・調光操作ができなくなったりする
いずれの場合も電源を入れ直すと再び点灯するが、しばらくすると同じ状態になる

電源を切ってランプを交換して電源を入れ直せば正常に点灯します。

■ランプ交換について △注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

△警告 指定のランプ以外は使用しないでください。
間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

△注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。
しばらくしてから行なってください。

△注意 ランプホルダー(ソケット)やランプ支持バネを強く弾かないでください。ランプの破損・けがの原因になります。

1 電源を切る

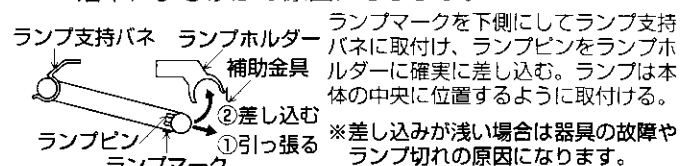
2 セードを取外す

■取外手順 2 を参考にセードを取外す。

3 古くなったランプを取外す

4 新しいランプを取付ける

ランプの取付けは丁寧に、確実に行なってください。
落下によるけがの原因になります。



5 セードを取付ける

■取付手順 5 を参考にセードを取付ける。

6 使用済みのランプは

必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- ・明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- ・蛍光ランプの両端が黒ずみだしたら交換時期です。
長い間使用していると知らないうちに暗くなってきます。定期的に交換しましょう。
- ・器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。
シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

コイズミ照明器具 保証書

< 保証について >

- 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
- 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。
但し、蛍光灯安定器・HID器具の安定器は3年間です。
- ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(2)お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(3)火災、地震、水害、落雪、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(4)車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(5)施工上の不備に起因する故障や不具合
(6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
(7)保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

< アフターサービスについて >

- 保証期間中に万一故障がおきた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店・工事店までお申し出ください。
- 保証期間を過ぎていたときは、お買い上げの販売店・工事店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- 販売店・工事店にご依頼にならない場合や修理についてのご相談は弊社サービスセンターにご連絡ください。
- 弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。従いまして主に電気部品が中心でセードなどの意匠部品は対象外です。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店または別紙記載のコイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンターにお問合せください。

※ This warranty is valid only in Japan.

保証期間(お引き渡し日より)

お買上年月日

取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号

本体：1年間 安定器：3年間

お客様

お名前
ご住所
電話 ()

コイズミ照明株式会社

再生紙を使用しています。

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型番 AHN538026・AHN538065

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

保存用

【安全上のご注意】

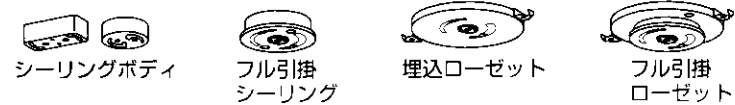
警告		この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
！ 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	禁止	下図のような場所や配線器具の場合、取付けできません。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。 配線器具の交換が必要です。配線器具の交換には資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。
禁止	このような場所には取付けしないでください。 この器具は天井取付専用器具です。傾斜天井・壁などには取付けできません。 不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けしないでください。 →器具の落下によるけがの原因になります。		傾斜天井 変形天井 サオブチ天井 格子天井
分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。		ケースウェイはめ込み配線器具 ●配線器具の出しろが少ないもの シーリングボディ 20mm未満 埋込ローゼット 10mm未満 フル引掛シーリング 20mm未満 フル引掛ローゼット 8mm未満
禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。		●破損している ヒビ割れ 欠けている ●電源端子露出形 電源端子
禁止	器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。	！ 厳守	グラツキやガタツキ
	埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものを ご使用ください。 →樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの原因になります。		異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

取説No. M101-049 NN/S・T-102

■取付前の確認 △警告 配線器具の取付・交換は工事店・電器店へ依頼してください。火災・感電の原因になります。

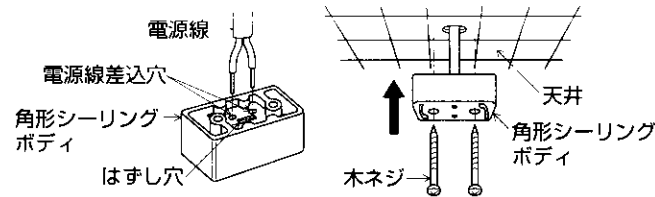
1 天井に右図の配線器具がついている場合

電気工事は不要。取付けられている配線器具が確実に固定されているか確認する。



2 配線器具がついていない場合

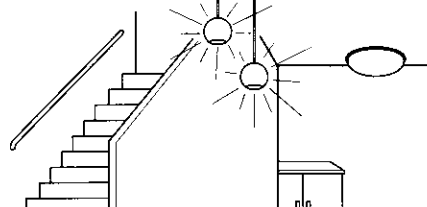
付属の角形シーリングボディを木ネジで天井に確実に取付ける。



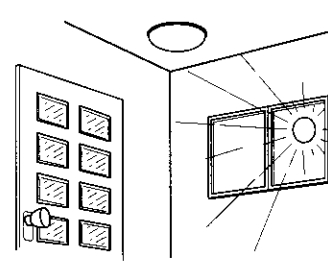
3 設置場所を確認する

- 下図のような場所には取付けない。
誤作動の原因になります。

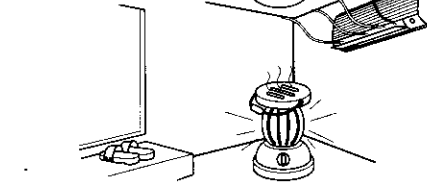
白熱灯照明器具の近くには取付けないでください。



太陽光線や強い光が入る場合は、誤作動することがあります。センサの感知エリアは、気象条件によりバラツキがあります。

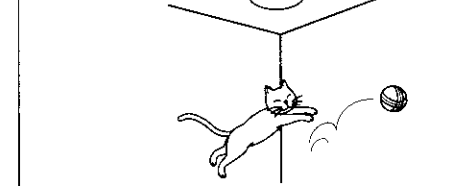


ストーブなどの高温熱源付近やエアコンなどの風のあたる場所には取付けしないでください。



感知エリア内に障害物や風などでよく揺れるもの(植木、カーテンなど)のある場所には取付けしないでください。

感知エリア内に小動物が入った場合にも反応し、作動することがあります。



- 無線などによる電波障害で誤作動する場合があります。

4 壁スイッチを設ける

誤作動時のリセットおよびモードの切り替えができません。

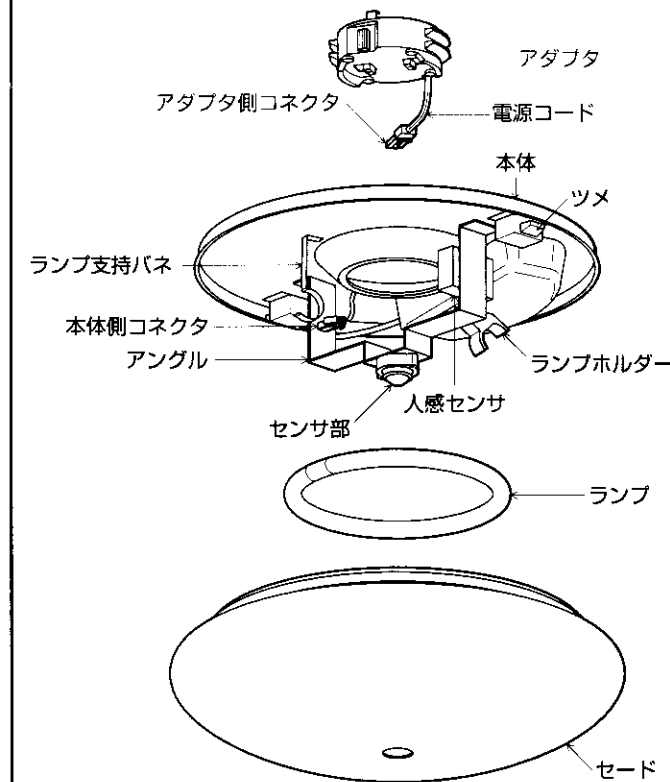
※天井の材質や構造によって、天井面が変色する場合があります。

■取付手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けしないでください。

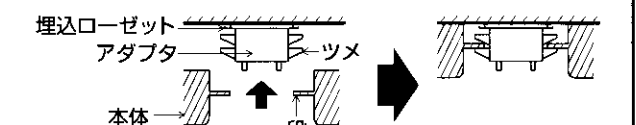
2 本体を取付ける

- ① 本体の穴に電源コードを通す。
- ② 本体をアダプタに合わせて押し上げる。



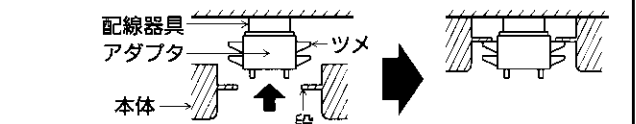
<埋込ローゼットの場合>

アダプタのツメに本体が引っ掛かるように1段階押し上げる。

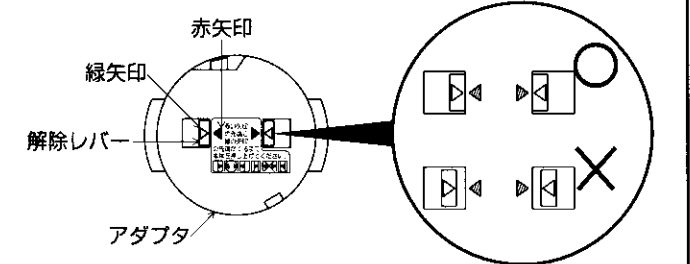


<その他の配線器具の場合>

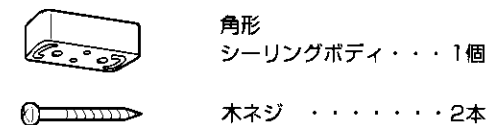
2段階押し上げる。
本体がガタつく場合は再度強く押し上げる。



△警告 解除レバーの緑の矢印の先端が、アダプタの赤い矢印の先端にくるまで本体を押し上げててください。取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因になります。



<付属部品>

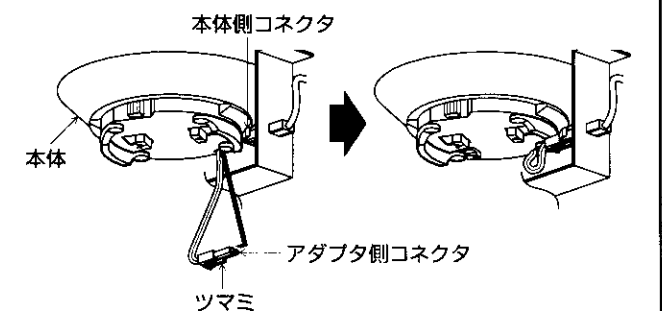
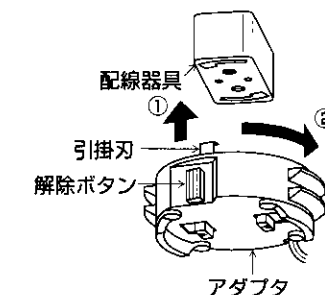


3 コネクタを接続する

1 アダプタを配線器具に取付ける

- ① 引掛刃をはめ込む。
- ② カチッ"と音がするまで右に回す。

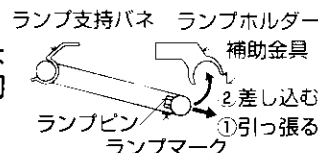
△警告 解除ボタンを押さずに左に回し、はずれないことを確認してください。アダプタの取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因になります。



4 ランプを取付ける

ランプマークを下側にしてランプ支持パネに取付け、ランプピンをランプホルダーに確実に差し込む。ランプは本体の中央に位置するように取付ける。

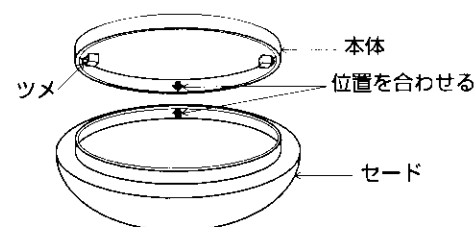
※差し込みが浅い場合は器具の故障やランプ切れの原因になります。



5 セードを取付ける

セードと本体の矢印を合わせ、まっすぐに持ち上げて確実に取付ける。

※取付けの際、セードをセンサ部に合わせてください。破損の原因になります。



6 点灯の確認を行なう

■取外手順

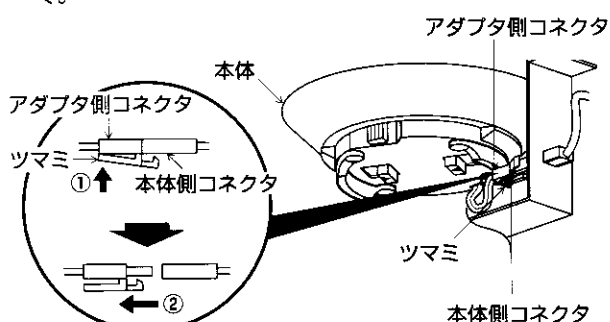
1 壁スイッチで電源を切る

2 セードを取外す

セードを"カチッ"と音がするまで右または左に回して取外す。

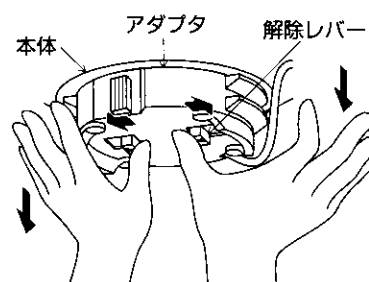
3 コネクタを取外す

アダプタ側コネクタのツマミを押さながら引き抜く。



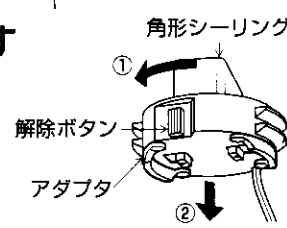
4 本体を取外す

本体を支えながら、アダプタのレバーを外側にひろげ、本体を取外す。



5 アダプタを取外す

アダプタの解除ボタンを押しながら、左に回し、アダプタを取外す。

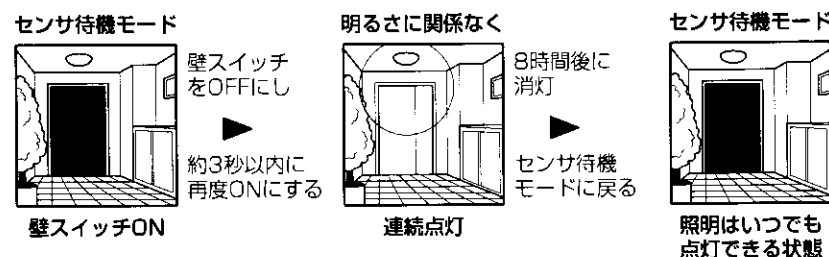


■その他の設定

●壁スイッチの操作で8時間連続点灯ができます。

<連続点灯モード>

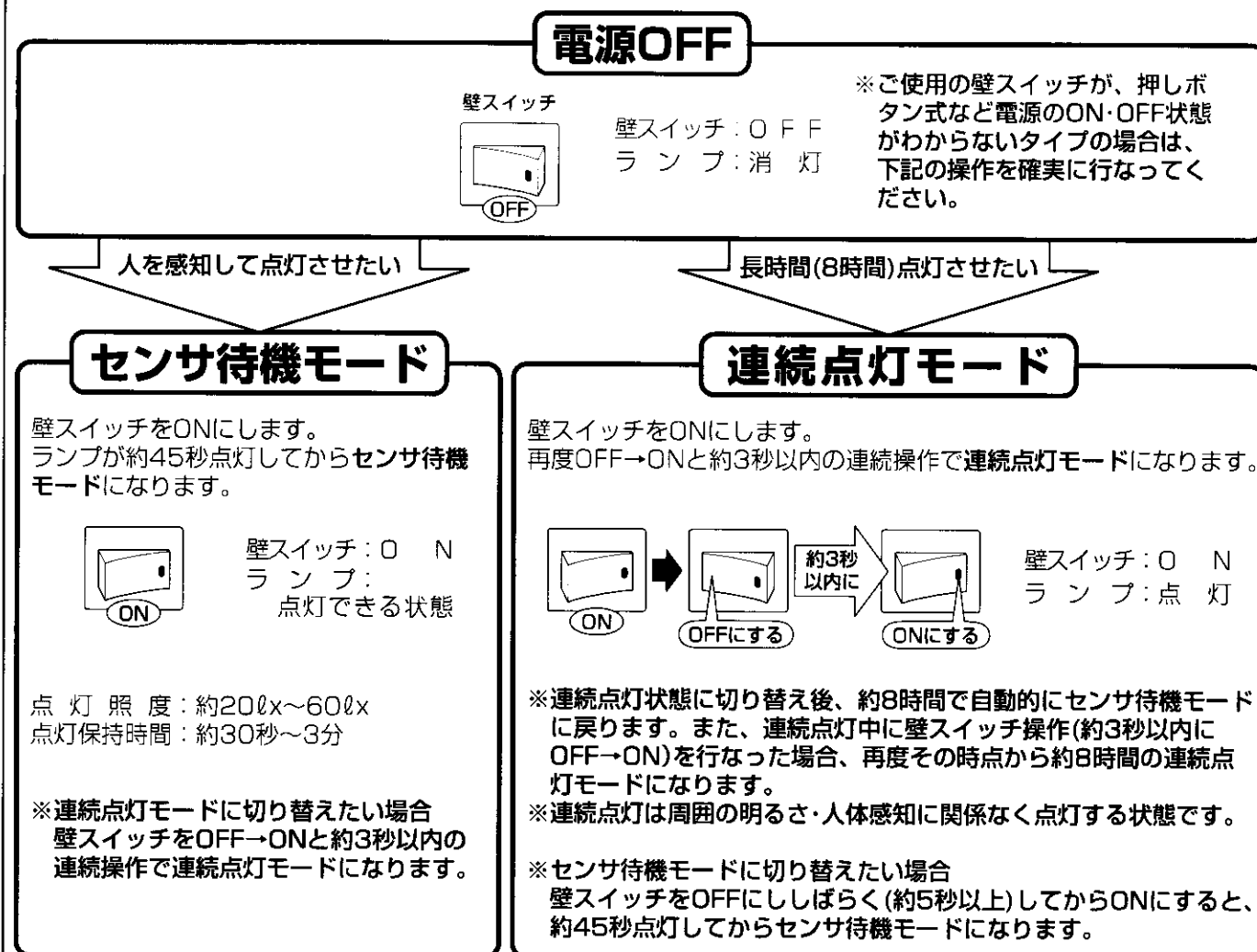
長時間(8時間)連続点灯します。



■モードの切り替えを壁スイッチで操作する (プルレス操作)

●この器具は、センサ待機モードと連続点灯モードを壁スイッチを使用して切り替えることができます。

※この器具を使用される場合は、必ず壁スイッチを取付けてご使用ください。壁スイッチを使用しないとモードを切り替えることはできません。



<ホテルスイッチなど、電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合>

壁スイッチの使用は2個(3路配線)までとしてください。3個(4路配線)以上使用されますとプルレス動作が正常にはたらない場合があります。

壁スイッチを3個以上使用される場合はホテルスイッチタイプ以外のスイッチを使用してください。

<パイロットスイッチなど、電源ON時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合>

壁スイッチがONの状態でも、器具のランプが消灯している時は、スイッチのパイロットランプは点灯しません。

<押しボタン式など、電源のON・OFF状態がわからないタイプのスイッチを使用する場合>

スイッチを1回押しても点灯しない場合は、5秒以上過ぎてから再度押してください。

■使用上のご注意

- 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。
- 点灯および消灯後に器具構成材料の熱伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- 点滅を頻繁に繰り返すとランプの寿命が短くなります。点灯時間を「長」(約3分)に設定することをおすすめします。